

令和4年度
新研修医オリエンテーション

令和4年度に当院に新規採用された医科研修医13名、歯科研修医7名の合計20名を対象に、令和4年4月1日から4月8日までの1週間、新研修医オリエンテーションを実施しました。

実際の診療現場で必要となる、臨床倫理、医療安全、感染対策、電子カルテ操作、附属図書館の利用方法、症例プレゼンテーション、診療録記載といった知識の習得や、採血や縫合などの基本手技実習、BLSや除細動、チーム蘇生などの救急蘇生講習会といった実践的研修が行われました。

今年度も新型コロナウイルス感染症の収束が見えない状況で、

感染対策として、毎朝の検温、体調チェックを行い、基本手技実習、救急蘇生講習会の実践的研修については、特に三密（密閉・密集・密接）に注意しながら、20名全員が1週間の全ての日程を無事終了しました。また、このオリエンテーションで様々な部門の皆様にご協力いただきました。心より感謝申し上げます。

これから2年間、本院研修医が附属病院及び県内各地の医療機関で研修をさせていただきます。これからの医療界を担う若き研修医へのご指導とご支援をどうぞ宜しくお願いいたします。

令和4年度 All Miyazaki 研修医スタートアップセミナー



令和4年4月9日(土)、宮崎県内で臨床研修を開始する医科・歯科の研修医を対象に「All Miyazaki研修医スタートアップセミナー」が宮崎県医師会館で開催されました。

昨年は新型コロナウイルス感染症の影響によりWebでの開催となりましたが、今年度は感染対策を徹底し、現地で開催となりました。

まず、宮崎県医師会から「医師会の役割について」というテーマで説明があり、次に各基幹型臨床研修病院の研修医挨拶、その後宮崎県臨床研修・専門研修運営協議会ワーキンググループ主催の「臨床研修スタートアップ・教育セッション」というスケジュールで進行していきました。

臨床研修スタートアップ・教育セッションでは、「2年間の臨床研修を充実させるための心構えとコツ」というテーマで、8名の多彩な講師の先生方から、今後の研修に役立つ様々な話があり、研修医の先生方も非常に勉強になる、有意義な時間を過ごせたのではないかと思います。

これからの宮崎の医療を支える研修医の先生方のご活躍を期待しております。

また、本セミナーを主催された皆様方のご尽力に厚く御礼申し上げます。

令和4年度 1年次リーダー研修医メッセージ

✉ 長尾 一徹



(写真中央)

はじめまして。この度、研修医1年目のリーダーを務めます、長尾一徹です。日南市出身、がつり宮崎っ子です。お世話になった先生や先輩方が多いため宮崎大学医学部附属病院を選びました。これから出会う患者さんの幸せとは何かを常に考えて日々勉強していこうと思っています。また後輩たちの良いお手本となれるよう、初心忘れず、成長していきます。よろしくお願ひ致します。

✉ 河野 真菜



会場4階

この度、1年次リーダーを務めさせていただくことになりました、河野真菜と申します。私は宮崎生まれ、宮崎育ちです。生まれ育った宮崎で、幼い頃から夢であった医師として働けることをとても嬉しく思っております。まだ右も左も分からないひよっこですが、先生方や研修医の先輩、スタッフの皆さんのご指導のもと、医師としてはもちろん、人としても成長できるように精一杯頑張っていきたいです。至らぬ点も多々あるかと存じますが、今後ともよろしくお願ひいたします。

令和3年度卒後臨床研修センター修了式



令和4年3月24日(木)に卒後臨床研修センター修了式が行われ、医科26名、歯科4名の研修医が無事研修を修了しました。併せて、ベスト指導医賞とベスト研修医賞の表彰も行われ、病院長から賞状と記念品がそれぞれ授与されました。

病院長、小松センター長、山下教授、ベスト指導医の先生方から、修了され

た研修医へお祝いや今後の期待を込めた熱いメッセージが送られ、また、ベスト研修医賞を受賞した先生方から、2年間の研修の振り返り、今後の抱負などを述べていただきました。

修了した先生方の今後の活躍が期待されます。



新医師臨床研修制度第1期(旧17期)生が選ぶ

ベスト指導医賞

- 1位★ 中村 禎志 先生 潤和会記念病院
- 2位 杉山 崇史 先生 宮崎大学医学部附属病院
- 3位★ 岩切 弘直 先生 都城市医師会病院
- 3位 長嶺 育弘 先生 県立延岡病院
- 5位 桐ヶ谷 大淳 先生 都農町国民健康保険病院
- 6位 幣 光太郎 先生 宮崎大学医学部附属病院
- 6位 齋藤 勝俊 先生 県立延岡病院/宮崎大学医学部附属病院

★ レジェンド指導医(5回以上のベスト指導医受賞歴あり)

杉山 崇史 先生

この春に研修を終えた研修医のみなさん、研修修了おめでとうございます。宮崎大学で初めて2年間指導に携わった学年の先生方からベスト指導医に選んでいただけて嬉しく思います。しかし、この評価は脳神経内科全体で明るく楽しい雰囲気を作ったことが評価された結果だと考えております。仕事は大変なことばかりですが、研修医の先生を含めた若い先生方が楽しくやりがいをもって仕事ができるよう、今後も脳神経内科医師全員で良い雰囲気を作っていきます。



幣 光太郎 先生

修了おめでとうございます。今の皆さんには豊かな感受性、そして自ら変えていくことができる未来があります。医師として自らの幸せを追求することが、病に苦しむ患者さんたちの光となることと合致する生き方を模索して進んで行って欲しいと思います。困難を通して気付きを得たら、その時できることから変えていきましょう。どんな時でも再スタートは切れるのです。本院研修センターで医師の第一歩を踏み出した皆さんに心からエールを送ります。



桐ヶ谷 大淳 先生

2年間の研修修了、おめでとうございます。

外来診療のお作法、総合診療のスキルなどを中心に一緒に学び、振り返ることで、私自身の学びにもなりました。診療方針など悩みながらも成長していく研修医の先生方の様子に、現場の他職種も刺激をもらいました。専攻医以降も生涯学習は続きます。人生は思い通りにならないときもありますが、それも含めて自分の道を楽しみながら進めると良いと思います。成長された皆さんと一緒に、地域医療を盛り上げていけると嬉しいです。



新医師臨床研修制度第1期(旧17期)生

ベスト研修医賞

- 唐澤 賢祥 先生
- 小野 健太 先生
- 田中 早紀 先生



唐澤 賢祥 先生

過分な賞で光栄です。特別なことはしておらず、同期の誰と話してもこの2年間がいかに貴重であったかを実感します。先生方、スタッフの皆様のおかげであり、深く感謝申し上げます。2年間には様々な出会いがあり、言葉にするのが難しい気持ちもたくさん感じました。新1年目の先生方をお見かけし、専門領域へ進んだことを実感しているこの頃ですが、初心を忘れず頑張ります。皆様には今後とも、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

小野 健太 先生

この度はベスト研修医賞を頂戴し、大変光栄に存じます。自分は2年間で計9ヶ所の病院を回らせて頂きましたが、ロールモデルとなるような素晴らしい先生方に多く出会えたことが何よりも大きな糧となっております。ある先生によく言われていた「先生が患者さんのためと思うことなら何でもやっていいから。」という言葉に胸に、医師としての責任感をプラスのパワーに変え、日々の診療に励んでいきたいと思っております。

田中 早紀 先生

このような賞に選出していただきありがとうございます。振り返ると、患者さんの輸液選びに何時間もかけてしまったり、苦しそうな患者さんを前にフリーズしてしまったりと自分のへなちょこさ、勉強の足りなさを思い知るばかりでした。2年間の研修を終えることができたのは間違いなく患者さんや先生方、同期の仲間、両親など支えてくれた方々のおかげです。皆さんに少しでも恩返しができるよう精進していきたいです。

宮崎大学医師臨床研修修了後の進路状況

	H20年度 修了者	H21年度 修了者	H22年度 修了者	H23年度 修了者	H24年度 修了者	H25年度 修了者	H26年度 修了者	H27年度 修了者	H28年度 修了者	H29年度 修了者	H30年度 修了者	R1年度 修了者	R2年度 修了者	R3年度 修了者
宮崎大学・大学院	19	29	25	21	12	29	24	27	28	23	28	21	22	22
宮崎県内病院	2	1	0	1	1	2	2	3	0	0	2	0	6	2
県外大学・病院等	5	6	9	3	9	9	7	2	4	4	8	8	4	2
合計	26	36	34	25	22	40	33	32	32	27	38	29	32	26

研修医 瀬戸先生が学会発表で 研修医奨励賞を受賞しました！

- 受賞者** 瀬戸 暁子(発表当時2年次研修医)
- 学会名** 第335回日本内科学会九州地方会
- 賞名** 日本内科学会九州支部初期研修医奨励賞
- 演題** デキサメタゾン投与下で両側副腎転移による Addison病が疑われた肺腺癌の1例
- 指導診療科** 呼吸器内科

この度は、貴重な機会をいただきありがとうございます。初めての学会発表でわからないことが多くありましたが、指導医の堀口先生には学会発表の意義や実際の発表方法などについて丁寧にご指導いただきました。今後は先生方のような診療や指導ができるよう、精進してまいりたいと思います。ありがとうございます。



研修医 田中先生の執筆した論文が 「Internal Medicine」に掲載されました！

田中早紀先生(掲載当時2年次研修医)が、自身の経験した症例をもとに執筆した論文が医学雑誌「Internal Medicine」に掲載されました。

論文タイトル Neuropsychiatric Systemic Lupus Erythematosus with Cerebral Vasculitis and Lupus Nephritis Successfully Treated with High-dose Glucocorticoids and Mycophenolate Mofetil: A Case Report

著者 田中 早紀先生、川口 剛先生、工藤 理紗先生 他

実際の執筆や査読者からの指摘を通して過去の診療を振り返り、症例に対する理解を深めることができました。研修の忙しさもありしばらく執筆できない時期もありましたが、指導医から何度も励みやフィードバックを受け、書き上げることができました。ご指導いただいた先生方ならびにご協力いただいた患者様に心より感謝申し上げます。



新センター教員のご紹介



心臓血管外科
谷口 智明 先生

宮崎市出身、宮崎大学卒業の谷口です。音楽と手術が好きです。1年次研修医の皆さんは入職おめでとうございます。研修医の皆様が、少しでも実り多い2年間を過ごせるよう、サポートさせて頂ければと思います。また、研修期間を終えたあとも、宮崎で引き続き皆さんと一緒に働けることが出来れば嬉しいです。相談しやすいセンター教員を目指して頑張りますので、どうぞ宜しくお願いします。



消化管・内分泌・小児外科
樋口 和宏 先生

消化管内分泌小児外科の樋口和宏と申します。2014年に宮崎大学を卒業し、皆さんと同じく宮崎大学で研修を行いました。研修中の様々な指導医との出会いや、困難を仲間と乗り越えた経験は、今でも大切な宝物です。しばらく外科医として地方で勤務していましたが、この度当院外科・卒後臨床研修センター教員として戻ってまいりました。皆さんの大切な2年間をサポートできるように頑張ります。よろしくお祈りします。

行事案内(4月～8月)

4月	1日(金)～8日(金)	令和4年度 新研修医オリエンテーション
	9日(土)	All Miyazaki研修医スタートアップセミナー
5月	9日(月)	指導医対象 研修評価・EPOC2説明会
6月	9日(木)	令和4年度 医師臨床研修マッチング参加登録開始
	10日(金)	令和4年度 医師臨床研修マッチング説明会/宮崎県8基幹型病院説明会
	14日(火)	令和4年度 歯科医師臨床研修マッチング参加登録開始
7月	9日(土)	宮崎県専門研修プログラム合同説明会@シーガイア
8月	1日(月)・23日(火)	宮崎大学医学部附属病院 医師臨床研修マッチング面接
	4日・18日・9月1日・8日(木)	宮崎大学医学部附属病院 歯科医師臨床研修マッチング面接

※新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、予定どおり実施できない場合がございます。

「なんでも掲示板」 原稿募集！

宮崎都市伝説、失敗リカバリー談、研修あるある話など、研修に係わる話ならなんでも原稿募集中です！

連絡先

宮崎大学医学部 医療人育成課 卒後臨床研修係
内線2385/2386

〒889-1692 宮崎県宮崎市清武町木原5200
TEL0985-85-1864 FAX0985-85-0693
E-mail:sotugo@med.miyazaki-u.ac.jp

